

記入例

2024年度 応用生物科学部附属岐阜フィールド科学教育研究センター 実習レポート

実習日	月	日	生産環境課程・フィールド科学応用実習	氏名
A 実習名			水田の除草作業	学籍番号
B 実習名			乳牛の搾乳作業	評価者印
実習・プロジェクト実習での学習ポイント 1. 牛舎の構造と酪農の作業体系を学ぶ。 2. 乳牛の扱いを学ぶ。 3. 搾乳技術を学ぶ。				
実習項目と作業名	作業内容と目的	動作（作業の順番と内容）		留意点や図解
A 実習 水田の除草作業	水稲が良く生育するように、除草剤で駆除できなかった雑草を、手で駆除する。	① 移動・・・水田の中を歩き、雑草を探す。 ② 除草・・・雑草を手で引き抜く。 ③ 駆除・・・抜いた雑草を水田の外に捨てる。		イネと他の雑草、特にヒエとの識別ができるようにする。また、他の水田雑草についても、繁殖様式と駆除の方法の関係を理解する。
B 実習 プロジェクト実習 乳牛の搾乳作業	乳牛から衛生的に、かつ効率的に搾乳する。	① 給餌・・・決められた量の餌を、1頭ごとに給餌する。 ② 搾乳・・・乳房を清潔にした後で、搾乳機をはめ、搾乳する。 ③ 掃除・・・搾乳終了後に、牛舎内をホウキで清掃する。		① 牛が食べ残していないかを観察し、餌の量を加減する。また、体調もみる。 ② 牛の動きを観察し、搾乳作業の際に怪我をしないように注意する。 ③ 牛舎内が、常に衛生的に維持できるように、注意する。
実習レポートの提出先 フィールドセンター1階 レポート入れ 実習レポート提出締め切り 実習を行った翌週の月曜日				
反省・意見欄 実習を行った事柄のなかで、ポイントを決めて作業内容を分析し、詳しく記述して下さい。 このレポートは、実習内容の記録とともに、学んだことのメモにもなります。図解をするなどして、判りやすく記述するように努力して下さい。				